

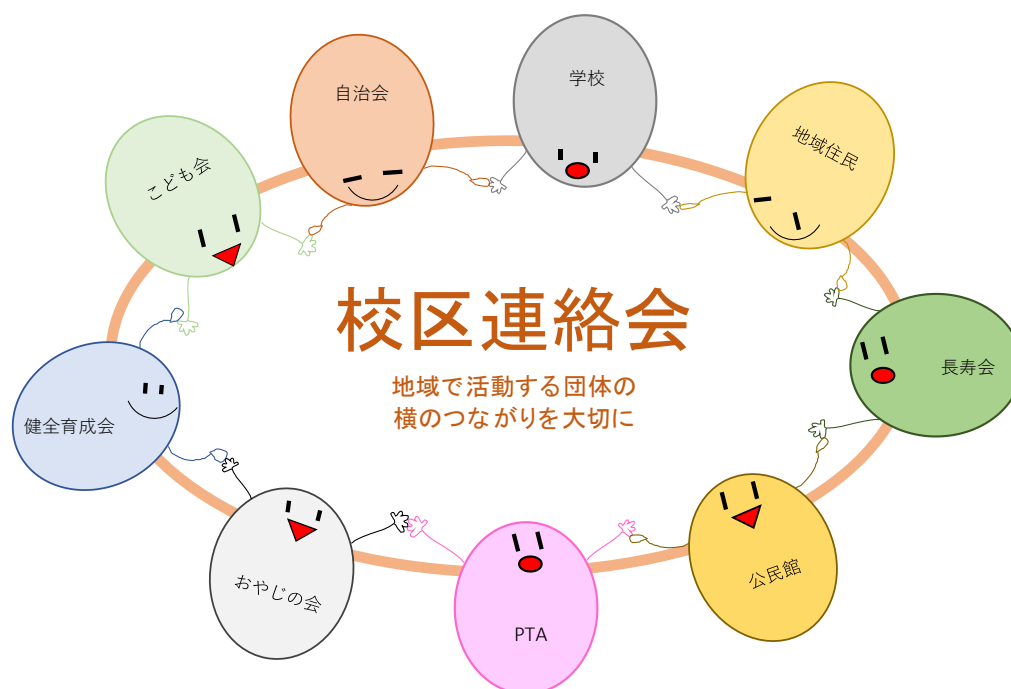
## 第1章

### 校区連絡会について

# 1 校区連絡会とは

校区連絡会とは、「小学校の区域単位で、地域一体での自主的、自発的な地域コミュニティづくり」を目的に、自治会・青少年健全育成会・長寿会などの小学校区域内の各種団体が、「縦」ではなく「横」のつながりで手を取り合っ  
て、構成されている組織です。

各種団体を廃止して統合した組織ではないため、校区連絡会が開催・主催する事業、所属団体と協力して共催する事業、どちらも実施できるという特徴があります。



## 2 校区連絡会の成り立ち

校区連絡会のはじまりは、平成16年の「彩の国まごころ国体」まで、さかのぼります。国体に訪れる選手・観客をおもてなしし、市民総参加の国体を実現するため、現在の校区連絡会の原型である「くまがや市民まごころ運動小学校区連絡会」が設立されました。

国体終了後は「自主的・自発的な地域コミュニティづくり」を目的に、①地域課題を解決し、②地域資源を活用した地域おこしを行い、③地域内の連帯感や信頼感をはぐくむという視点で活動する組織として「校区連絡会」が位置づけられ、現在に至っています。

### 3 市内の校区連絡会

市内には、小学校区ごとに30の校区連絡会があります。

校区管内で活動する団体の数や活動内容も地域ごとに差があるため、役員の人数、構成も様々です。

熊谷東 小学校区連絡会	星 宮 地域連絡会
熊谷西 小学校区連絡会	桜 木 小学校区連絡会
石 原 小学校区連絡会	籠 原 小学校区連絡会
成 田 小学校区連絡会	新 堀 小学校区連絡会
大 幡 小学校区連絡会	吉 見 小学校区連絡会
佐谷田 小学校区連絡会	市 田 小学校区連絡会
大麻生 校区連絡会	長 井 小学校区連絡会
玉 井 小学校区連絡会	秦 小学校区連絡協議会
久 下 小学校区連絡協議会	妻 沼 小学校区連絡会
熊谷南 小学校区連絡会	男 沼 小学校区連絡会
中 条 校区連絡会	小 島 校区連絡会
吉 岡 校区連絡会	太 田 小学校区連絡会
別 府 校区連絡会	妻沼南 小学校区連絡会
三 尻 小学校区連絡会	江南南 校区連絡会
奈 良 小学校区連絡会	江南北 校区連絡会

校区連絡会、小学校区連絡会、  
学校区連絡会、連絡協議会、地域連絡会…  
呼び方がたくさんあるにゃ～。

総会の議決があれば、名称を  
変更することもできるみたいだにゃ！



©熊谷市

## 4 校区連絡会にできること

校区連絡会は地域でよりよく生活するために様々な活動ができます。活動内容は地域の人たちで話し合っ決めていきますが、老若男女を問わずに色々な立場の人から意見を聞いて、地域の課題(困りごと)・魅力(すてきな部分)を見つけることが重要です。



この地域で暮らすなかで、困っていることはあるかな？

近所に犬のふんがよく落ちていて困ってるんだ。  
マナーの悪い人に直接注意するのも角が立つしなあ…



引っ越してきたばかりだから知り合いがいないの。  
2歳の子どもがいるからママ友ができるといいんだけど…



「地域の役に立つ活動を考えてください。」だと意見が言いづらいので、簡単に「困っていることは何？」と聞くのが課題を見つけ出すポイント！どんな意見も否定せずに記録しておきましょう。



「この地域は他と比べてここが違うな」  
「地域のここが好きだ」と思う部分はどこかな？

公園の桜並木がきれいだと思うわ。毎年楽しみよ。



地域の魅力を見つけるためには、今までのことを振り返ると効果的です。

## 5 事業化のコツ

事業が最初から完璧に成功するということはありません。失敗は付き物ですので、気楽に事業を立案・実施していきましょう。運営スタッフも含めて「楽しい」「やりがいを感じる」事業が理想的ですが、誰か1人に負担がかかることのないよう会長を中心に目を配ることが大切です。

### ◆事業を立ち上げるまで(例)

Step 1 事業目的を明確に！	
「高齢者の買い物が大変」という課題を解決したい	<p>どんな課題を解決したいのか、どんな魅力を増やしていきたいのか…</p> <p>事業の軸となる部分ですので明確にしておきましょう。</p>
Step 2 手段を考える！	
<p>◎ マイクロバスで「お買い物ツアー」 →できそう</p> <p>○ 行政を通じて移動販売車の誘致 →申請に時間がかかるので同時並行</p> <p>× スーパーマーケットを建設する →できない</p>	<p>考え得る手段をアイデアとして挙げていきます。</p> <p>その中から、実現可能性、予算などを加味して、1つに絞りましょう。予備としてもう1案同時に進めてもよいです。</p>
Step 3 スタッフを集める！	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイクロバスを運転できる人</li> <li>・ 買い物の荷物を持てる人</li> <li>・ 高齢者の見守りに慣れてる人</li> </ul>	<p>手段が決まるとおのずと必要なメンバーの条件も決まってきます。</p> <p>事業の成功に近づけるよう、事業の見通しを共有し、納得して事業を進められるようにしましょう。</p>
Step 4 必要な道具を集める！	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイクロバスをレンタルする</li> <li>・ チラシをつくるため プリンターのインクを買い足す</li> </ul>	<p>道具はあとから買い揃えたり、レンタルできます。</p> <p>先に考えてしまうと手段を固定化してしまう原因になってしまうので、最後に考えるのがよいでしょう。</p>